

鍛えて、ほめて 子どもの可能性を伸ばそう！



子どもが自律的に成長するための原動力となる人格的資質（学ぶ意欲や自尊感情、チャレンジ精神、勤勉性等）を育成するため、鍛えて、ほめて、子どもの可能性を伸ばす「鍛ほめ福岡メソッド」を取り入れた具体的実践を県内に広く普及することを目的として、「鍛えよう！ほめよう！」プロジェクトを実施しています。

平成29年度は、両政令市を含めた60市町村から選定された32のプロジェクト推進校において、特に次の活動を具現化した取組を実践しました。

- 児童生徒自身に具体的な目標を持たせる。
- 児童生徒が困難を乗り越えるための最小限の支援を行う。
- 結果だけではなく児童生徒の活動の過程を含めて評価する。

県内の全小中学校において、「^{きた}鍛ほめ福岡メソッド」を取り入れた実践を展開していきましょう。

「鍛えよう！ほめよう！」プロジェクトの実践事例

事例①「鍛ほめ学習」

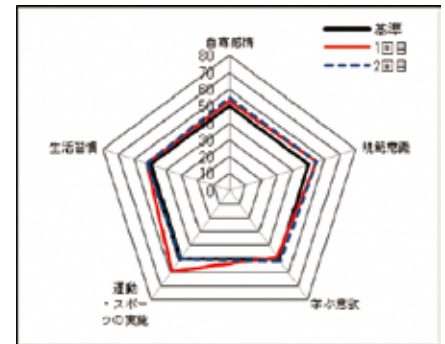
宗像市立日の里中学校

- 対象学年：第7・8・9学年（中学校1、2、3年生）
- ねらい：学び合い・教え合い学習を通して、知識・技能の習得や、学びに向かう力・人間性等の育成、さらに、自己肯定感・自己有用感の高まりを目指す。
- 取組概要：生徒同士の教え合い学習の時間や、水曜16時からの補充学習の時間等に行うことを生徒・教職員で共通理解して、同じ理想（ゴール）を目指していくことで、よりよい成果を上げる。



- 【目標設定の活動のpoint】（鍛える）
- 数学に関する具体的な目標をたてる。
- 学期ごとに「少し高い・努力が必要な学習目標」をたてる。
- 全校集会や学年集会で、代表生徒が目標を宣誓する。
- 【挑む活動のpoint】（鍛える）
- 生徒同士の教え合い学習の時間や、水曜16時からの補充学習の時間、自学ノートの取組で目標に向け学習活動を行う。
- 教え係の生徒のアドバイスや手助けを受け、目標に向け努力する。
- 【振り返る活動のpoint】（ほめる）
- 生徒が活動を振り返っての感想と、次の目標を決める活動を行う。
- 全校集会や学年集会で、代表生徒が活動を振り返っての感想を話す。
- 自学ノートの取組では、教師がコメントで褒めることを心がける。

【SRT測定尺度結果】



- ☆このような効果があった！（伸ばす）
- 学力の向上、活動に対する意欲の向上、自尊感情の高まりがみられ、自己肯定感・自己有用感を持つことができた。また、向上心を持ち、困難に立ち向かう心を伸ばすことができた。さらに、生徒と教師が協働して取り組んだことで、良好な人間関係を築くことができた。

事例②「やる気 元気で 計算力・持久力アッププロジェクト」

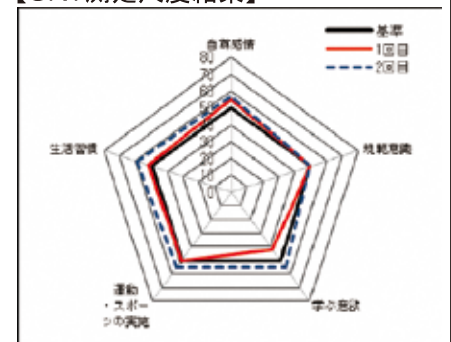
中間市立中間北小学校

- 対象学年：全学年
- ねらい：各学年段階の「基礎的な計算力」と「持久力」の向上を図る。
- 取組概要：
 - ・計算力の目標を設定して、計算の仕方が分かり、正確にでき、速く解けるよう、反復練習に取り組む。
 - ・持久走の目標を設定して、休み時間に持久走に取り組み、持久走記録会で自己ベストの記録を目指す。



- 【目標設定の活動のpoint】（鍛える）
- 「計算力」では、全ての児童に計算力実態調査で100%の完答を目指させる。「持久力」においては、持久走の自己記録をもとに自己ベストの更新目標を設定させる。
- 【挑む活動のpoint】（鍛える）
- 「計算力」では、朝の活動時間（トレーニングタイム）に、計算の反復練習に取り組ませる。
- 「持久力」においては、休み時間に持久力アップタイムを設定し、一定時間の持久走に取り組ませる。

【SRT測定尺度結果】



- 【振り返る活動のpoint】（ほめる）
- 計算力実態調査の結果が100点の児童には「検定合格証」を、持久走記録会で自己記録を更新した児童には「記録更新賞」を渡し、表彰する。
- ☆このような効果があった！（伸ばす）
- ・「基礎的な計算力」については、100%正答した児童が、どの学年も1学期より2学期の方が増えた。
- ・「持久力」については、自己ベストを更新した児童が9割を超えた。
- ・SRT尺度ツールについても各項目で向上しており、自尊感情を高めた児童が増えた。

「鍛えよう！ほめよう！」プロジェクトの実践事例

事例③「『笑顔』『元気』『自信』を育む全校活動」

うきは市立妹川小学校

○対象学年：全学年

○ねらい：「笑顔」「元気」「自信」いっぱいの児童づくり・学校づくりを進める全校活動の充実を図り、児童の自尊感情を高める。

○取組概要：全校児童による「竹馬」「エイサー」「全校合唱」「JRC活動」「体験活動」「地域とのふれあい活動」を教育課程に位置づけ、計画的に実施する。

【目標設定の活動のpoint】（鍛える）

○昨年度の活動に対する評価から、それぞれの活動の目標を持たせる。

・「全校合唱」…表情豊かに歌う 等 ・「竹馬」…去年より2級アップ 等

○年間活動計画を提示し、活動の見通しを持たせる。

【挑む活動のpoint】（鍛える）

○保護者や地域に対して、活動の経過や成果を発表する機会を増やす。

・「全校合唱」…「滝開き」「敬老会」「地域夏祭り」「筑後地区合唱祭」等

・「竹馬」「エイサー」…「運動会」「子育ての集い」「クリスマス交流会」等

○目標達成を目指して、スモールステップで取り組ませる。

【振り返る活動のpoint】（ほめる）

○全校活動の成果を「地域とのふれあい活動」等の中で発表し、地域からの感想をいただくことで、充実感や達成感・達成感を味わわせる。

○活動後に児童相互の評価（いいところみつけ）を行い、お互いの頑張りを認め合い、自分の成長を確認させる。

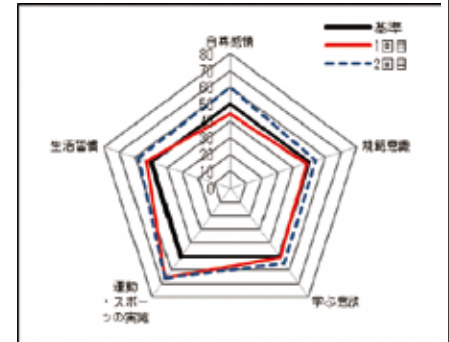
☆このような効果があった！（伸ばす）

・保護者や地域の評価やそれぞれの頑張りを認め合うことで、「自信」を持つことができ、自尊感情が高まった。

・「できた」「頑張れた」と充実感や達成感を味わい、日常の学校生活の中でも「笑顔」や「元気」いっぱいの姿が見られた。



【SRT測定尺度結果】



事例④「未来を信じて羽ばたこう」

筑後市立筑後北中学校

○対象学年：第1学年

○ねらい：将来の目標を考えさせることで学ぶ意欲につなげる。

○取組概要：「自分の個性を考える」「身近な職業について調べる」「職場体験を行う」ことを通して、将来の夢や就きたい職業を考えさせる。また、夢の実現のためには何が必要か体験等で理解させる。

【目標設定の活動のpoint】（鍛える）

○自分や周りの人の個性や特徴を見つめさせ、自分の個性が発揮できる場面を考える。

○身のまわりの職業について調べる活動から将来の姿を考える。

【挑む活動のpoint】（鍛える）

○実際に働いている方から話を聞いたり、職場体験をしたりして、働くことの意義・難しさ・大変さ・嬉しさを実感する。

○職場体験活動の事業所と打ち合わせを行ったり、体験したりする中で、あいさつや社会性の大切さを学ぶ。

【振り返る活動のpoint】（ほめる）

○個性や特徴を考える際、個だけではなく、小集団を用いて自分の気づいていない良さを出し合わせる。

○職場体験活動で学んだこと・思ったことをまとめたり、発表したりした後、自己・相互評価をする。

☆このような効果があった！（伸ばす）

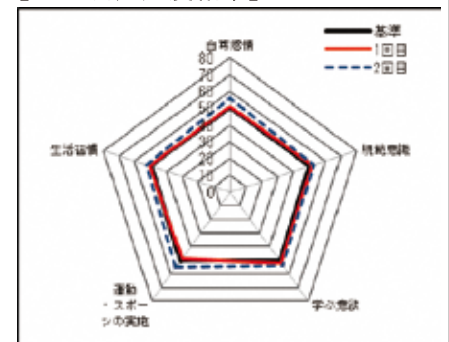
・「鍛える」段階での小集団活動や「ほめる」段階での相互評価の活動を通して、SRT調査で自尊感情は+5、学ぶ意欲は+2ポイント上昇した。

・進んであいさつをする等、意欲的に活動する姿が見られた。

・交流を通して、様々な職業への理解や働くことの意義等について知識が高まり、将来の姿が明確になりつつある。



【SRT測定尺度結果】



「鍛えよう！ほめよう！」プロジェクトの実践事例

事例⑤ 「『自尊感情』を高める地域人材活用の取組」

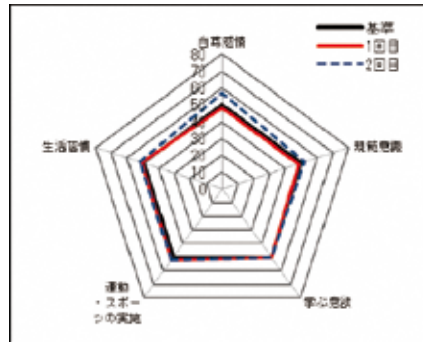
糸田町立糸田中学校

- 対象学年：全学年
- ねらい：「合唱コンクール」の取組を通して自尊感情を高める。
- 取組概要：地域で活躍する人達（目標となるモデル）と3年生が共に学び、学んで身につけたことを3年生（身近なモデル）が1・2年生に指導する活動を仕組む。



- 【目標設定の活動のpoint】（鍛える）**
- 前年度の3年生の合唱・活動を提示し、良かった点・改善点を考えさせる。その考えたことを地域の人材に伝えアドバイスをもらい目標を設定させる。
 - 3年生が、1・2年生に目標を伝え、必要に応じて具体的な活動を見せ、取組ごとに個人目標を設定させる。
- 【挑む活動のpoint】（鍛える）**
- 3年生は、地域の人材から活動ごとにアドバイスをもらい課題を見つけ、次の目標を設定する。
 - 3年生は、ブロック活動や小集団活動の場で1・2年生を指導し、活動ごとに反省点・改善点を伝える。1・2年生は、個人で課題を考え、個

【SRT測定尺度結果】



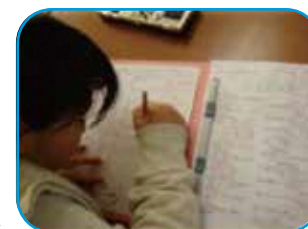
- 【振り返る活動のpoint】（ほめる）**
- 「合唱コンクール」の発表の場を設定し、最後までやり遂げた満足感や自分の成長を発表する場を設ける。
 - 地域の人材や保護者からのアンケートを基に、活動の改善を図る。

- ☆このような効果があった！（伸ばす）
- ・合唱コンクールの取組の結果、SRT診断ツールの自尊感情のポイントが大きく上昇した。これは、地域の人材や保護者からのアンケートの活用など、地域・家庭との連携が大きく起因している。

事例⑥ 「漢字・読書マイスターにチャレンジプロジェクト」

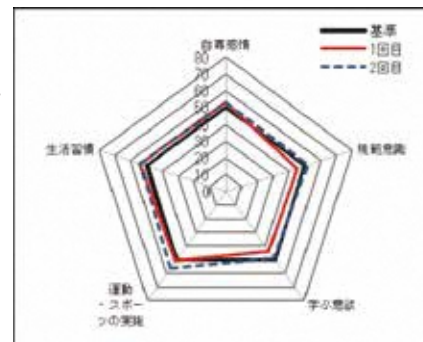
行橋市立行橋北小学校

- 対象学年：第4・5・6学年
- ねらい：「漢字・読書マイスターにチャレンジ」の取組において、自分の目標やグループの目標に向かって、お互いの頑張りを認め合いながら、学ぶ意欲と確かな学力を育てる。
- 取組概要：目標達成に向けて、漢字検定や本読み活動に学級全体で取り組み、漢字力や自己表現力アップにチャレンジする。



- 【目標設定の活動のpoint】（鍛える）**
- 月曜日と金曜日の「マイタイム（15分間）」の時間を「北ほめタイム」と位置付け、「漢字・読書マイスター」になる目標を書いたり、発表したりし、クラス全員で目標達成に向けての取組を考える。
- 【挑む活動のpoint】（鍛える）**
- 「北ほめチャレンジカード」を一人一人やグループごとに持たせ、漢字や本読みの目標点数や冊数の改善を図らせる。読書では、読んだ本の感想を「読書の木」としてまとめて掲示したり、異学年への読み聞かせをしたりして、自分の考えを書くことや話すことにもつなげさせる。

【SRT測定尺度結果】



- 【振り返る活動のpoint】（ほめる）**
- 各自の目標やグループでの目標達成を、読書の木・音読発表の活動を通して発表し、良かった点・頑張っている点などについて話し合う。

- ☆このような効果があった！（伸ばす）
- ・本読みでは、異学年との交流や自分の目標を高く設定したことで、学ぶ意欲の向上を図ることができた。また、全校で年間6回の「漢字北ほめ検定」を実施したことで、漢字を書いたり読んだりする力の向上を図ることができた。
 - ・SRT調査結果では、学ぶ意欲の数値が1回目（44）から2回目（49）と上昇した。

「鍛えよう！ほめよう！」プロジェクトの実践事例

事例⑦「目指せ！全員ノートマスタープロジェクト」

北九州市立あやめが丘小学校

○対象学年：第4学年

○ねらい：自分の考えを記述するノートづくりに取り組む活動を通して、学ぶ意欲を高める。

○取組概要：学年全員がノートマスターになることを目指し、日々の学習活動の中でノートづくりを鍛え、自慢のノートをほめてもらえる取組を行う。

【目標設定の活動のpoint】（鍛える）

○「プロジェクト」のスタート式を行い、お手本（モデル）ノートを基に自分の考えを記述するノートづくりに取り組む目標を設定させる。

【挑む活動のpoint】（鍛える）

○①板書を写すのではなく、自分の思いや考えをノートに書くことができる。

②その考えを使って話し合いをすることができる。

③振り返りに自分の深まった考えを書くことができる。

①②③がそろうように、クラスの友だちと励まし認め合いながら、学年全員にノートマスターを目指させ、ノートづくりに取り組ませる。家庭学習においても取り組ませる。

【振り返る活動のpoint】（ほめる）

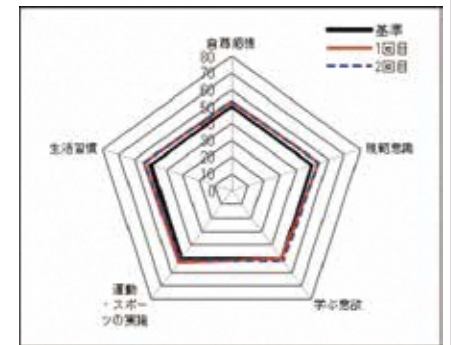
○プロジェクトで取り組んだノート（1年通して全員分）を、液晶テレビのスライドショーを活用し、他学年児童にも紹介する。また、校区の市民センターの行事等と関連させて、自慢のノート（全員分）を展示する場を設ける。最後に、取組を振り返る修了式を行う。

☆このような効果があった！（伸ばす）

- ・SRT調査の結果では、学ぶ意欲の数値が上昇し、伸びが見られた。
- ・市民センターの来館者より、ノートづくりの取組に対するほめ言葉をいただき、ノートづくりの取組に対する意欲が高まった。



【SRT測定尺度結果】



事例⑧「学びに向かう意欲と粘り強さを育てる」

福岡市立鳥飼小学校

○対象学年：第5学年

○ねらい：認知トレーニングや試行錯誤を伴う課題を通して、学びに向かう意欲や粘り強さを発揮させ、達成感を味わわせることで豊かな心の育成を図る。

○取組概要：放課後学習で、書籍やパズルを活用し、「覚える」「数える」「写す」「見つける」「想像する」力を伸ばすトレーニングを行う。また、理科のものづくりを通して、最適解を見いだす体験をさせる。

【目標設定の活動のpoint】（鍛える）

○児童にとって「難・やや難」の目標にあたる課題内容に取り組ませたり、課題終了までの目標時間を自ら設定させたりする。

○ものづくりの材料と完成品を提示し、完成までのアプローチを考えさせる。

【挑む活動のpoint】（鍛える）

○基本的には個人で取り組ませる。

○話し合う必然性が出てきたときには、一緒に考え、取り組ませることで、対人スキルを養う。

【振り返る活動のpoint】（ほめる）

○活動の終末で、「ひとりでできた」「短時間でできるようになった」「友達と一緒にできた」ことを実感させ、頑張りを賞賛する。

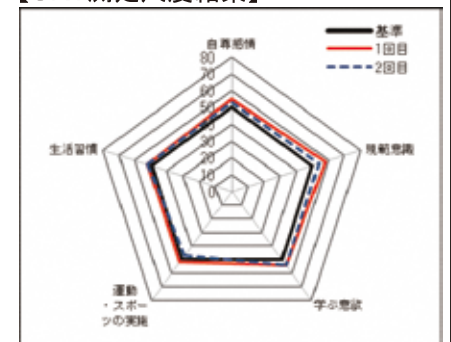
○感想を口頭で述べさせ、教室での学習でも、同じような気持ちになることに期待を寄せた言葉かけをする。

☆このような効果があった！（伸ばす）

- ・SRT調査では顕著な変化は見られなかったが、集中して粘り強く課題に取り組む姿が見られるようになった。
- ・課題解決、最適解の発見に向けて、試行錯誤を繰り返し、達成感を味わうことで学ぶことの楽しさを感じさせることができた。



【SRT測定尺度結果】



平成29年度「鍛えよう！ほめよう！」プロジェクト推進校一覧

ねらい：A「学ぶ意欲」 B「自尊感情」 C「困難に立ち向かう心」 D「体力」

番号	地区	市町村	校種	学校	※ねらい				主な取組	番号	地区	市町村	校種	学校	※ねらい				主な取組
					A	B	C	D							A	B	C	D	
1	福岡	筑紫野市	小	山家小学校	○				あいさつ・読書	16	北筑後	小郡市	小	大原小学校	○				スポコン
2		粕屋町	小	仲原小学校	○				青少年赤十字活動	17		うきは市	小	妹川小学校	○				学校行事(全児童)
3		新宮町	小	新宮小学校	○				あいさつ	18		大刀洗町	小	大堰小学校	○	○			読書・体力
4		糸島市	小	可也小学校	○	○			暗算 漢字検定 握力	19		筑前町	小	東小田小学校	○				清掃活動(縦割り)
5		大野城市	中	平野中学校	○				地域貢献活動	20		久留米市	中	櫛原中学校		○			生徒会活動
6		那珂川町	中	那珂川中学校			○		コミュニケーション活動	21	南筑後	大牟田市	小	大正小学校	○	○			地域美化活動
7		宇美町	中	宇美南中学校	○				ボランティア活動	22		柳川市	小	豊原小学校		○			読書
8		宗像市	中	日の里中学校	○				学力向上	23		みやま市	小	江浦小学校	○				学び合い
9		福岡市	小	鳥飼小学校			○		人間関係づくり	24		八女市	小	立花小学校		○			スポコン
10		福岡市	中	舞鶴中学校	○	○			学校行事の充実	25		筑後市	中	筑後北中学校	○				キャリア教育
11	北九州	中間市	小	中間北小学校	○		○		計算・持久力	26	筑豊	飯塚市	小	穎田小学校	○				百マス計算 漢字
12		宮若市	小	宮田小学校	○				学力向上	27		桂川町	小	桂川東小学校		○			スポコン
13		岡垣町	中	岡垣中学校	○				学力向上	28		田川市	中	田川中学校	○				学力向上
14		北九州市	小	あやめが丘小学校	○				学力向上	29		糸田町	中	糸田中学校	○				キャリア教育
15		北九州市	中	湯川中学校	○	○			学力向上	30		京築	行橋市	小	行橋北小学校	○			
									31	みやこ町	小		祓郷小学校	○				カルタづくり	
									32	築上町	小		西角田小学校	○	○			スポコン	